

都立葛飾商業高等学校 令和6年度 年間授業計画

教科	国語	科目	文学国語（２年）	学年	2	単位	3
教科書(出版社)	新編 文学国語（大修館書店）						
副教材等(出版社)	漢字ボックス（浜島書店） 漢字反復ノート（浜島書店）						

1. 学習の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2. 学習内容

学期	単元	授業内容、	時数
1	・小説を楽しむ（一） ・古典の世界 1 ・詩を味わう ・明日をひらく ・表現を味わう	・「ナイン」井上ひさし ・「児の飴食ひたること」沙石集 ・「永訣の朝」宮澤賢治 ・「そとみとなかみ」角田光代 ・「身内ほど厄介なものはない」米原万里	
2	・小説を楽しむ（一） ・古典の世界 2 ・社会に生きる ・名作を読む（二）	・「晴れた空の下で」江國香織 ・「月やあらぬ」（『伊勢物語』） ・「神去なあなあ日常」三浦しをん ・「こころ」夏目漱石	
3	・読書の広場 ・古典の世界 2 ・社会に生きる ・恋のうた	・「鉄道員」浅田次郎 ・「かぐや姫の昇天」（『竹取物語』） ・「その日東京五時二十五分発」西川美和 ・現代の恋 近代の恋 古典の恋	

3. 評価規準・評価方法

評価の観点	評価方法	A (良い)	B (概ね達成)	C (不十分)
【知識及び技能】 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。	・ 授業 ・ 定期考査 ・ 提出物	我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景についてある程度理解を深め、文章の中で使うことができる。	我が国の言語文化に特徴的な語句を学ぶが、それらの文化的背景について理解できておらず、文章の中で正しく使うことができない。
【思考力、判断力、表現力等】 作品の内容や多様な解釈を踏まえ、他者との関わりの中で自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもつ。	・ 授業 ・ 定期考査 ・ 提出物	作品の内容や多様な解釈を踏まえ、他者との関わりの中で自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもつ。	作品の内容や多様な解釈を踏まえ、他者との関わりの中で自分のものの見方、感じ方、考え方をある程度深め、我が国の言語文化について考えることができる。	作品の内容や多様な解釈への理解ができず、他者との関わりに消極的であり、我が国の言語文化について自分の考えをもつことができない。
【主体的に学習に取り組む態度】 我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・ 授業 ・ 定期考査 ・ 提出物	我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して積極的に他者や社会に関わろうとしている。	我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする姿勢が薄い。

※具体的な評価方法等

・

都立葛飾商業高等学校 令和6年度 年間授業計画

教科	地理歴史	科目	地理総合	学年	2	単位	2
教科書(出版社)	高校生の地理総合(帝国書院)、標準高等地図(帝国書院)						
副教材等(出版社)	なし						

1. 学習の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する基本的な情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを説明する力を養う。	地理に関わる諸事象について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や理解を通して涵養される日本国民としての自覚、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとするものの大切さについての自覚などを深める。

2. 学習内容

学期	単元	授業内容	時数
1	・ 地図や地理情報システムと現代世界 ・ 結びつきを深める現代世界 ・ 生活文化の多様性と国際理解	・ 地球儀と地図 ・ 地図と地理情報システム ・ 現代世界の国家と領域 ・ 地図から見る国内や国家間の結びつき ・ 生活文化の多様性 ・ 世界の地形と人々の生活	24
2	・ 生活文化の多様性と国際理解	・ 世界の気候と人々の生活 ・ 世界の産業と人々の生活 ・ 世界の宗教・民族・言語と人々の生活 ・ 多様な生活文化と地理的環境	30
3	・ 地球的課題と国際協力 ・ 自然環境と防災 ・ 生活圏の調査と地域の展望	・ 複雑に絡み合う地球的課題 ・ 人口問題 ・ 食料問題 ・ 都市・居住問題 ・ 資源・エネルギー問題 ・ 地球環境問題 ・ 日本の自然環境 ・ 地震・津波や火山活動による災害と防災 ・ 気象災害と防災 ・ 自然災害への備え ・ 事前調査と現地調査	16

3. 評価規準・評価方法

評価の観点	評価方法	A (良い)	B (概ね達成)	C (不十分)
【知識及び技能】 地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解し、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から基本的な情報を適切に調べまとめている。	・ 定期考査 ・ 小テスト	地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを十分に理解し、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを概ね理解し、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から基本的な情報を適切かつに調べられている。	地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などの理解が不十分であり、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から基本的な情報を調べられていない。
【思考力、判断力、表現力等】 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、地域などに着目して、多面的・多角的に考察し、地理的な課題の解決に向けて考察、構想したことを説明できている。	・ 授業の取り組み ・ 定期考査 ・ 提出物の取り組み	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、地域などに着目して、多面的・多角的に考察し、地理的な課題の解決に向けて考察、構想したことを効果的に説明できている。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、地域などに着目して、多面的・多角的に考察し、地理的な課題の解決に向けて考察、構想したことを概ね説明できている。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、地域などに着目して考察し、地理的な課題の解決に向けて考察、構想したことを説明できていない。
【主体的に学習に取り組む態度】 地理に関わる諸事象について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	・ 授業の取り組み ・ 提出物の取り組み	地理に関わる諸事象について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	地理に関わる諸事象について、そこで見られる課題を追及、解決しようとしている。	地理に関わる諸事象について、そこで見られる課題を追及、解決しようとする姿勢が不十分である。

※具体的な評価方法等

- ・ 定期考査の素点
- ・ 自由課題の素点
- ・ プリント等提出物の提出状況、取り組み内容
- ・ 授業中の取組み状況、発言

都立葛飾商業高等学校 令和6年度 年間授業計画

教科	数学	科目	数学A	学年	2	単位	2
教科書(出版社)		最新 数学A					
副教材等(出版社)							

1. 学習の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
図形の性質、場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と人間の活動の関係について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	図形の構成要素間の関係などに着目し、図形の性質を見だし、論理的に考察する力、不確実な事象に着目し、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力、数学と人間の活動との関わりに着目し、事象に数学の構造を見だし、数理的に考察する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

2. 学習内容

学期	単元	授業内容	時数
1	●場合の数 ○集合 ○集合の要素の個数 ○樹形図・和の法則・積の法則 ○順列 ○円順列と重複順列 ○組合せ ●確率 ○確率の意味 ○確率の計算 ○確率の基本性質 ○和事象の確率 ○余事象の確率	●場合の数を求めるときの基本的な考え方についての理解を深め、それらを事象の考察に活用できるようにする。 ●確率の意味や基本的な法則についての理解を深め、それらを事象の考察に活用できるようにする。	24
2	○独立な試行の確率 ○反復試行の確率 ○条件付き確率 ○期待値 ●三角形の性質 ○角の二等分線と比 ○三角形の外心、内心、重心 ○チェバの定理・メネラウスの定理 ●円の性質 ○円周角の定理 ○円に内接する四角形 ○円と接線 ○接線と弦の作る角 ○方べきの定理 ○2つの円	●三角形の性質についての理解を深め、それらを事象の考察に活用できるようにする。 ●円の性質についての理解を深め、それらを事象の考察に活用できるようにする。	30
3	●約数と倍数 ○約数と倍数 ○素数と素因数分解 ○整数の割り算 ●1次不定方程式 ○最大公約数 ○ユークリッドの互除法 ○1次不定不等式	●さまざまな人間の活動の中から、整数を中心とした数学的な要素を見出し、数学の内容の理解を深めると同時に、現実の事象を、数学を用いて考察できるような力を培う。	16

3. 評価規準・評価方法

評価の観点	評価方法	A（良い）	B（概ね達成）	C（不十分）
【知識及び技能】	定期考査 確認テスト	次の両項目に該当する。 ① 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。 ② 事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	次の2項目のうち、1項目に該当する。 ① 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。 ② 事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	次の2項目のうち、いずれにも該当しない。 ① 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。 ② 事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。
【思考力，判断力，表現力等】	定期考査 レポート	次の3項目のうち、2項目以上に該当する。 ① 数学を活用して事象を論理的に考察することができる。 ② 事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察することができる。 ③ 数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現することができる。	次の3項目のうち、1項目に該当する。 ① 数学を活用して事象を論理的に考察することができる。 ② 事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察することができる。 ③ 数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現することができる。	次の3項目のうち、いずれにも該当しない。 ① 数学を活用して事象を論理的に考察することができる。 ② 事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察することができる。 ③ 数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現することができる。
【主体的に学習に取り組む態度】	リフレクションシート 解説ノート 自己調整課題テスト	次の3項目のうち、2項目以上に該当する。 ① 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとしている。 ② 粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとしている。 ③ 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。	次の3項目のうち、1項目に該当する。 ① 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとしている。 ② 粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとしている。 ③ 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。	次の3項目のうち、いずれにも該当しない。 ① 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとしている。 ② 粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとしている。 ③ 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。

都立葛飾商業高等学校 令和6年度 年間授業計画

教科	理科	科目	科学と人間生活	学年	2	単位	2
教科書(出版社)	科学と人間生活(第一学習社)						
副教材等(出版社)	ネオパルノート科学と人間生活(第一学習社)						

1. 学習の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
自然と人間生活との関わり及び科学技術と人間生活との関わりについての基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	自然の事物・現象を人間生活と関連付けて、問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

2. 学習内容

学期	単元	授業内容	時数
1	第Ⅰ章 物質の科学 第2節 衣料と食品	・物質のなりたち、原子の構造、化学結合 ・身近な繊維 ・繊維の構造と染色 ・天然繊維 ・化学繊維 ・食品中の主な栄養素 ・炭水化物 ・脂質 ・タンパク質 ・その他の栄養素	24
2	第Ⅱ章 生命の科学 第1節 ヒトの生命現象 第Ⅲ章 熱や光の科学 第1節 熱の性質とその利用	・生物の共通性 ・遺伝子とDNA ・タンパク質の合成 ・血糖濃度の調節と糖尿病 ・生体防御 ・ヒトの視覚 ・温度と熱運動 ・熱容量と比熱 ・熱の伝わり方 ・仕事や電流と熱の発生 ・エネルギーの移り変わり ・エネルギー資源の有効活用	30
3	第Ⅳ章 地球や宇宙の科学 第2節 太陽と地球	・太陽と太陽系 ・太陽系を構成する天体 ・太陽と人間生活 ・天体の動き ・太陽と月の動き ・太陽の動きと太陽暦	16

3. 評価規準・評価方法

評価の観点	評価方法	A (良い)	B (概ね達成)	C (不十分)
【知識及び技能】	・定期考査 ・小テスト	与えられた課題に対して、十分に(80%以上)理解している。	与えられた課題に対して、半分程度の理解をしている。	課題を理解していない。課題に取り組んでいない。
【思考力、判断力、表現力等】	・定期考査 ・実験、授業プリント等の記述 ・課題の内容	与えられた問に論理的に考え、表現することができる。 考察や自分の考えをまとめ、表現できる。 発表活動で発展的な課題を生成することができる。	与えられた問に答えることができる。 実験データの整理を行うことができる。 発表活動に自発的に取り組むことができる。	与えられた問に答えることができない。 実験結果の記録が不十分だったり、考察などデータの整理ができていない。 発表活動における調べ活動を行わない。
【主体的に学習に取り組む態度】	・振り返りシートの記入 ・スタディサプリの取組状況 ・授業プリント等の提出状況	授業の振り返りを粘り強く取り組み、自己調整に活かしている。 プリントの記載を工夫を重ねてできている。 実験、発表活動など、自らの工夫を重ねて取り組んでいる。	授業の振り返りを取り組みことができる。 プリントの記載を正しくできている。 活動に向けて自発的に取り組んでいる。	授業の振り返りを取り組むことができない プリントの記載や考察などが取り組んでいない。 実験や発表などに取り組むことができていない。

都立葛飾商業高等学校 令和6年度 年間授業計画

教科	保健体育	科目	体育（2年）	学年	2	単位	2
教科書（出版社）	現代高等保健体育（大修館書店）						
副教材等（出版社）	現代保健体育ノート（大修館書店）						

1. 学習の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
運動の技能に対する正しい知識を身につけ、効率的な技能を身につける。	練習計画を自ら考え、自己及び仲間の体力・技術に合わせて内容を判断でき、それを仲間に表現できるようにする。	自ら積極的に運動に取り組むことができ、その技能の成り立ちについての興味・関心を持ち、研究していける態度を育んでいく。

2. 学習内容

学期	単元	授業内容	時数
1	・オリエンテーション ・陸上競技 ・体育祭練習 ・水泳	○体育の授業における注意事項の確認 ○短距離走・リレー・幅跳び・高跳び等の記録計測 ○クロール・平泳ぎ等の記録計測 ○基礎練習・実技テスト	24
2	・水泳 ・球技 バドミントン バレーボール サッカー など	○基礎練習・基本的なルールの理解 ○自ら進んで試合・ゲームに参加する ○基本的な技術の習得を目指し実技テストを実施する	30
3	・陸上競技（長距離走） ・球技	○走る時間は1回の授業につき12分間とする。 ○自分のペースを意識させながら走れるよう指導する。 ○雨天の場合は体育館にて時間を設定して走る。 ○自ら進んで試合・ゲームに参加する	16

3. 評価規準・評価方法

評価の観点	評価方法	A (良い)	B (概ね達成)	C (不十分)
【知識及び技能】 ・運動の技能の高さ ・競技、ゲームや技能に対する知識	実技テスト 学習活動、ゲームに取り組む姿勢の観察	運動に対する高い機能を身につけており、競技・ゲームのルール等の知識を有していること。	運動に対する技能、競技・ゲームのルール等の知識を概ね有していること。	運動に対する技能、競技・ゲームのルール等の知識が不十分である。
【思考力、判断力、表現力等】 ・練習方法を自ら考え、その内容を判断し、仲間に表現しながら学習できているか。	実技テスト 学習活動、ゲームに取り組む姿勢の観察	練習方法を自ら考え、その内容を判断し、仲間に表現しながら学習できている。	練習方法を自ら考え、その内容を判断し、仲間に表現しながら学習することが概ねできている。	練習方法を自ら考え、その内容を判断し、仲間に表現しながら学習できていない。
【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に学習活動に取り組む、仲間と協力しながら、役割を果たし活動できているか。	学習活動、ゲームに取り組む姿勢の観察	積極的に学習活動に取り組む、仲間と協力しながら、役割を果たし活動できている。	積極的に学習活動に取り組む、仲間と協力しながら、役割を果たし活動することが、概ねできている。	積極的に学習活動に取り組む、仲間と協力しながら、役割を果たし活動できていない。

都立葛飾商業高等学校 令和6年度 年間授業計画

教科	保健体育	科目	保健（2年）	学年	2	単位	1
教科書(出版社)	現代高等保健体育（大修館書店）						
副教材等(出版社)	現代高等保健体育ノート（大修館書店）						

1. 学習の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
・生涯に通じる健康の保持増進や回復には、生涯の各段階の健康課題に応じた自己の健康管理及び環境づくりが関わっていることを理解している。	・生涯を通じる健康に関する情報から、課題を発見し、健康に関する原則などに着目して、解決の方法を思考し判断しているとともに、表現している。	・生涯を通じる健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。

2. 学習内容

学期	単元	授業内容	時数
1	生涯を通じる健康 ・思春期と健康 ・性への関心・欲求と性行動 ・妊娠・出産と健康 ・避妊法と人工妊娠中絶 ・結婚生活と健康 生涯を通じる健康 ・思春期と健康 ・性への関心・欲求と性行動 ・妊娠・出産と健康 ・避妊法と人工妊娠中絶 ・結婚生活と健康	○思春期には生殖器が発達し、不安や悩みが多いことを知る。 ○性意識には男女で差があるため、不正確な情報に惑わされないことを知る。 ○母体の健康維持と、母子保健サービスの活用について理解する。 ○安全で確実な避妊法を選ぶこと、人工妊娠中絶は女性にとって大きな負担となることを理解する。 ○心身の発達が結婚生活の基盤となり、よいコミュニケーションが結婚生活をささえることを理解する。	12
2	生涯を通じる健康 ・中高年期と健康 ・医薬品とその活用 ・医療サービスとその活用 ・保健サービスとその活用 ・さまざまな保健活動 社会生活と健康 ・大気汚染と健康 ・水質汚濁、土壌汚染と健康	○中高年期を健やかに過ごすために、健康を支える取り組みが進んでいることを理解する。 ○正しい使い方が医薬品の効果を高め、医薬品の安全性を守る取り組みがあることを理解する。 ○だれもが必要な医療を受けられ、医療機関の役割を知ることでサービスを上手に活用することを理解する。 ○保健行政は健康づくりを支援し、私たちの活用方法を理解する。 ○ヘルスプロモーションにもとづく活動が私たちの健康を支えていることを理解する。 ○大気を汚染する物質が放出されていることで、健康にさまざまな影響を及ぼすことを理解する。 ○水質汚濁や土壌汚染は健康にさまざまな影響を及ぼすことを理解する。	15
3	社会生活と健康 ・環境汚染を防ぐ取り組み ・ごみの処理と上下水道の整備 ・食品の安全を守る活動 ・働くことと健康 ・働く人の健康づくり	○中高年期を健やかに過ごすために、健康を支える取り組みが進んでいることを理解する。 ○正しい使い方が医薬品の効果を高め、医薬品の安全性を守る取り組みがあることを理解する。 ○だれもが必要な医療を受けられ、医療機関の役割を知ることでサービスを上手に活用することを理解する。 ○保健行政は健康づくりを支援し、私たちの活用方法を理解する。 ○ヘルスプロモーションにもとづく活動が私たちの健康を支えていることを理解する。 ○大気を汚染する物質が放出されていることで、健康にさまざまな影響を及ぼすことを理解する。 ○水質汚濁や土壌汚染は健康にさまざまな影響を及ぼすことを理解する。	8

3. 評価規準・評価方法

評価の観点	評価方法	A（良い）	B（概ね達成）	C（不十分）
【知識及び技能】 健康に関する知識を理解し、情報に興味関心をもち、健康的な生活を送ることができるか。	テスト 日常の生活観察 ノート提出評価	【知識及び技能】 健康に関する知識を理解し、情報に興味関心をもち、健康的な生活を送ることができる。	【知識及び技能】 健康に関する知識を理解し、情報に興味関心をもち、健康的な生活を送ることが概ねできている。	【知識及び技能】 健康に関する知識を理解し、情報に興味関心をもち、健康的な生活を送ることができていない。
【思考力、判断力、表現力等】 健康に関する知識をもとにその原因、を考え、自らの生活行動に適した方法で取り入れることができる。	授業内での発表 ノート提出評価	健康に関する知識をもとにその原因、を考え、自らの生活行動に適した方法で取り入れることができる。	健康に関する知識をもとにその原因、を考え、自らの生活行動に適した方法で取り入れることが概ねできている。	健康に関する知識をもとにその原因、を考え、自らの生活行動に適した方法で取り入れることができていない。
【主体的に学習に取り組む態度】 健康に関する知識を得るために真剣に取り組む、それを生かそうと努力しているか。	ノート提出評価 授業内での対座、発表内容等	健康に関する知識を得るために真剣に取り組む、それを生かそうと努力できている。	概ね、健康に関する知識を得るために真剣に取り組む、それを生かそうと努力できている。	健康に関する知識を得るために真剣に取り組む、それを生かそうと努力する態度が不十分である。

都立葛飾商業高等学校 令和6年度 年間授業計画

教科	外国語	科目	英語コミュニケーションⅡ	学年	2	単位	4
教科書(出版社)	COMET English Communication Ⅱ (数研出版)						
副教材等(出版社)	COMET 基本文法定着ドリル2 (数研出版) Listening Trial Stage 1 (文英堂) Pair & Share 1 (いっずな書店) フェイバリット英単語・熟語<テーマ別>コーパス 1800 3rd Edition (東京書籍)						

1. 学習の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
英語の基本構造を理解し、簡単な英文を読んだり聞いたりして大まかな内容を理解できる。英語の基本文法を理解し、正しい用法を選択できる。	簡単な英語を用いて自分の考えを伝え、相手とやり取りすることができる。簡単な英文法を用いて自分の考えを短い英文で書いて表現できる。	積極的にコミュニケーション活動に参加している。積極的にワークシートに取り組んでいる。日常的に単語の学習をし、語彙力を向上させている。

2. 学習内容

学期	単元	授業内容	時数
1	Lesson 1 Places Worth Visiting Lesson 2 Iwago Mitsuaki Lesson 3 The Haka Lesson 4 Digital Detox	- 教科書の音読、発音練習により音声と綴りに慣れる練習をする。 - 英文を和訳し、代名詞が指すものを確認し、英文の意味を理解する練習をする。 - 時間やお金など生活に身近な英文を聞き、理解する練習をする。 - ALT・JET との TT を行い、発表活動や英会話を通して英語で表現する練習をする。 - スタディサブリ、基本文法定着ドリルを使用し、基礎的な文法事項の定着をさせる。 - コーパス 1800 や教科書の新出単語や英語表現を学習し、語彙力を高める。	48
2	Lesson 5 Goal Setting Lesson 6 The High School Hair Salon Lesson 7 You Can Make a Difference Lesson 8 Nudge	- 教科書の音読、発音練習により音声と綴りに慣れる練習をする。 - 英文を和訳し、代名詞が指すものを確認し、英文の意味を理解する練習をする。 - 時間やお金など生活に身近な英文を聞き、理解する練習をする。 - ALT・JET との TT を行い、発表活動や英会話を通して英語で表現する練習をする。 - スタディサブリ、基本文法定着ドリルを使用し、基礎的な文法事項の定着をさせる。 - コーパス 1800 や教科書の新出単語や英語表現を学習し、語彙力を高める。	60
3	Lesson 9 The Father of Braille Blocks Lesson 10 Do We Need That?	- 教科書の音読、発音練習により音声と綴りに慣れる練習をする。 - 英文を和訳し、代名詞が指すものを確認し、英文の意味を理解する練習をする。 - 時間やお金など生活に身近な英文を聞き、理解する練習をする。 - ALT・JET との TT を行い、発表活動や英会話を通して英語で表現する練習をする。 - スタディサブリ、基本文法定着ドリルを使用し、基礎的な文法事項の定着をさせる。 - コーパス 1800 や教科書の新出単語や英語表現を学習し、語彙力を高める。	32

3. 評価規準・評価方法

評価の観点	評価方法	A（良い）	B（概ね達成）	C（不十分）
【知識及び技能】 英語による情報や考えを聞いたり読んだりして、その情報や考えなどの概要をとらえ理解している。	考査の選択問題 言語活動	生徒の達成度が 80%以上である。	生徒の達成度が 80%未満 50%以上である。	生徒の達成度が 50%未満である。
【思考力、判断力、表現力等】 英語でしかれた質問に対し、自分の考えを語順等に気を付けながら平易な英語を用いて伝えている。	考査の記述問題 言語活動	生徒の達成度が 80%以上である。	生徒の達成度が 80%未満 50%以上である。	生徒の達成度が 50%未満である。
【主体的に学習に取り組む態度】 積極的にコミュニケーション活動に参加している。意欲的に英語を練習し、単語の学習やプリントの書き込みを行っている。	授業態度 提出物 単語テスト 言語活動	生徒の達成度が 80%以上である。	生徒の達成度が 80%未満 50%以上である。	生徒の達成度が 50%未満である。

都立葛飾商業高等学校 令和6年度 年間授業計画

教科	家庭	科目	家庭総合（2年）	学年	2	単位	2
教科書(出版社)	高等学校 家庭総合 持続可能な未来をつくる（第一学習社）						
副教材等(出版社)	家庭科 55 デジタル+（教育図書）						

1. 学習の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な知識と、それらに係る技能を身に付けている。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、考察したことを論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決しようとする力を身に付けている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとする姿勢や、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を身に付けている。

2. 学習内容

学期	単元	授業内容、	時数
1	①これからの生き方と家族 ②充実した生涯へともに生きる	①生涯発達する自分 ワーク・ライフ・バランスを求めて 家族・家庭・世帯 結婚と変化する家族	① 12
		②超高齢社会を生きる 高齢期の生活 高齢社会を支える 充実した高齢期へ 社会保障制度と社会的連帯 人の多様性と社会参加	② 12
2	①衣生活をつくる ②経済生活をつくる	①私たちと衣生活 被服の機能 被服の選び方 被服の素材 被服材料と管理 衣生活の継承と創造 持続可能な衣生活 被服製作の基本	① 18
		②私たちの暮らしと経済 消費者問題を考える 契約とは	② 14
3	①経済生活をつくる ②住生活をつくる	①消費者問題はなぜ起きるのか 多様化する支払方法とリスク管理 消費者の自立と行政の支援	① 6
		②私たちと住まい 平面図の活用 安全で安心な住まい	② 8

3. 評価規準・評価方法

評価の観点	評価方法	A（良い）	B（概ね達成）	C（不十分）
【知識及び技能】	定期考査 実験・実習 ワークシート・レポート	与えられた課題・実習に対して、十分に理解している。	与えられた課題・実習に対して、半分以上の理解をしている。	与えられた課題・実習を理解していない。課題・実習に取り組んでいない。
【思考力、判断力、表現力等】	ワークシート・レポート 授業態度 定期考査	考察や自分の考えをまとめ、表現できる。発表活動などで発展的な課題を生成し、成果を発揮することができる。	発表活動などに自発的に取り組み、成果を発揮することができる。	発表活動などにおける調べ学習・考察を行わず、成果を発揮できない。
【主体的に学習に取り組む態度】	実験・実習 ワークシート・レポート 授業態度	課題や実験、実習に主体的に取り組み、プリント等の記載が工夫を重ねてできている。	課題や実験、実習をおおむね適切に行うことができ、プリント等の記載が正しくできている。	課題や実験、実習を誤った手順でしたり、他人に委ねるなど参加していないことが多い。プリント等の記載や考察などができてない。

※具体的な評価方法等

達成率	50%未満		50%以上 80%未満	80%以上	
観点別学習状況	C		B	A	
評定	1	2	3	4	5

都立葛飾商業高等学校 令和6年度 年間授業計画

教科	総合	科目	総合的な探究の時間	学年	2	単位	1
教科書(出版社)	人間としての在り方生き方に関する教科「人間と社会」改訂版教科書(東京都教育委員会)						
副教材等(出版社)							

1. 学習の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解している。	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現している。	主体的・協働的に取り組もうとしているとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとしている。

2. 学習内容

学期	単元	授業内容、	時数
1	序章 人間と社会を考える 第8章「チームを動かす力」 第11章「消費者市民社会」 第12章「支え合う社会」 「助け合う社会を支えるひとりになる」 「容器が社会を変える？未来を作る力」	ガイダンス ワークシートを活用し人間関係を築く大切を学ぶ ワークシートを活用し消費のについて考える 職業意識形成支援事業 ワークシートを活用し支えあいの社会を考える 職業意識形成支援事業 ～赤十字や血液事業から考えるわたしたちの社会～ お金に関する自分の価値観をまとめる NHK 仕事ハッケン伝の動画から考える	12
2	13章 地域社会を築く 対立から国際平和を考える 16章 文化の多様性 18章 国際社会を築く 10章 お金の意義について考える 9章 人生とライフワークバランス 職業意識形成支援事業	海洋プラスチック問題を考える 地域研究 途上国の女性問題から考える 地域研究 地域研究 職業意識形成支援事業 職業意識形成支援事業	15
3	3章 働くことの意義 3章 働くことの意義 10章 お金の意義について考える 19章 主権者としての自覚 7章 選択し行動する コロナ後の社会 最終章 「人間と社会～これからの生き方～」を考える	職業意識形成支援事業 税関教室 職業意識形成支援事業 「成年になる」ということ キャリアプランについて 一年間の学習成果をもとに自身の生き方についてまとめ、プレゼンテーションする。	8

3. 評価規準・評価方法

評価の観点	評価方法	A（良い）	B（概ね達成）	C（不十分）
【知識及び技能】 ワークシートが正確な知識・理解をもとに記載されているか。	授業課題 グループワーク	ワークシートが正確な知識・理解をもとに記載できている。	ワークシートが正確な知識・理解をもとに概ね記載できている。	ワークシートが正確な知識・理解をもとに記載されていない。
【思考力、判断力、表現力等】 発問や課題等に対して状況に応じて判断し、自らの考えを表現しているか。	授業課題 グループワーク	発問や課題等に対して状況に応じて判断し、自らの考えを表現している。	発問や課題等に対して状況に応じて判断し、自らの考えを概ね表現している。	発問や課題等に対して状況に応じて判断し、自らの考えを表現されていない。
【主体的に学習に取り組む態度】 主体的・協働的に探究に取り組むとともに、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現させようとする態度と社会貢献する意識を身に付けている。	授業課題 グループワーク	主体的・協働的に探究に取り組むとともに、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現させようとする態度と社会貢献する意識を身に付けている。	新たな価値を創造し、よりよい社会を実現させようとする態度と社会貢献する意識を身に付けている。	よりよい社会を実現させようとする態度と社会貢献する意識を身に付けていない。